

ニクイロシブキツボ

ニナ目イツマデガイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

Fukuia kurodai kurodai Abbott et Hunter

選定理由

生息環境が限定され生息地における生息密度は低い。

形態

殻高9mm、殻径5mm、螺層は6層。軟体部は黄褐色、殻は卵状の円錐形、光沢のある赤褐色。

国内分布

秋田県から兵庫県にかけての日本海側の山地。

県内分布

能登および加賀山間部より生息報告がある。

生態

溪流の源流部の水が滴り落ちるような崖地にみられる。

生息地の条件

常に飛沫がかかる岩肌や溪流の水際の垂直な崖の存在。

生存の危機

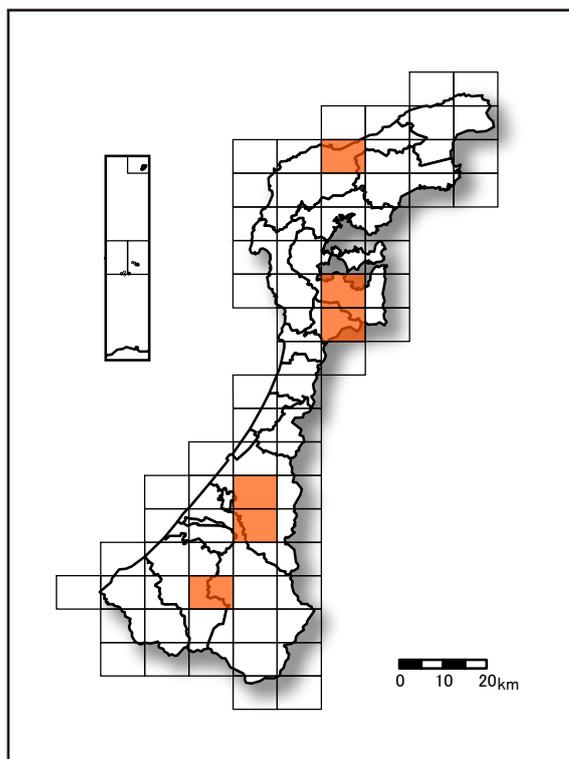
道路・林道整備、溪流の砂防工事。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.
川端義信 2004. 能登半島産の軟体動物目録. 七尾少年科学館研究報告. 8 : 43-82.
江川和文 1994. 石川県産ニクイロシブキツボの諸知見. ちりぼたん. 25 : 18-20.



写真提供者: 高橋久



県内の分布